

ソフトテニス.com 名言集

練習場所に掲示して使ってね。



ただ千球打つだけなら、 考えて1球打て

つまり、常に課題をもって練習しなさい、ということ。

何も考えず、ただ練習をしていても上手くはならない。

「どうしたら苦手を克服できるのか」「どうしたら安定したショットが打てるのか」などを考え、試し、研究しながら練習すること。

どうせ同じ時間練習するなら、上手くなった方がよくない？



「失敗」は「挑戦した証」 そして、「立派な成果」

失敗しない方法が1つだけある。
それは、挑戦しないことだ。無論この場合、成功もあり得ない。

失敗することは恥ずべきことではない。むしろ、誇るべきことだ。

もし失敗を笑う奴がいたとしても、気にすることはない。
俺が褒めてやる。「それは立派な成果だ」と。

あきらめた瞬間が本当の失敗なのだ。



コートの外で考え、 コートの中で試せ

電車の待ち時間、~~退屈な授業中~~、お風呂や寝る前の空き時間・・・
一日の中で、考えることのできる時間は沢山あるはずだ。

そんな時、ソフトテニスについて考えてほしい。
もちろん、練習中の待ち時間も。

考えた分、試せることが増える。
試した分、経験が増え、ミスが減る。

そしたら、試合で勝ちやすくなると思わない？



ソフトテニスは、
“手ニス” じゃない “足ニス” だ

冗談はさておき、ソフトテニスにおいてフットワークは非常に大事である。

足をしっかり使って、自分の打点に入ること。
これができれば、ストロークの8割は完成したと言っても過言ではない。

Tシャツよりハーフパンツの方が、汗でビショビショになるくらいに
足を動かしてほしい。

